アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.124/2017 年 6 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第124号をお届けします．6月ということで，AP研は新体制でスタートしました．皆様，今年度もよろしくお願いいたします．

【1】新任執行部メンバのご挨拶

前号でもお知らせしましたように，AP研執行部は6月から新体制となりました．広川委員長，山口（良）副委員長，木村幹事の3名が新たに執行部に加わりました．新メンバからのご挨拶を紹介いたします．

広川 二郎 新委員長

東京工業大学の広川二郎です．このたび，平成29~30年度のアンテナ・伝播研究専門委員会委員長を拝命いたしました．今回ご退任される長敬三委員長，岩井誠人副委員長，西森健太郎幹事をはじめとする平成27~28年度の執行部のご尽力に深く感謝いたします．A・P研は1966年4月に発足し，昨年度50周年を迎えた歴史と伝統のある研究会であり，次の50年間での第二歩として，その委員長を拝命し，身の引き締まる思いです．

A・P研は電子情報通信学会の中でもアクティビティが非常に高い研究会の1つです．関係の皆さんの熱心なご協力により，毎年新しい企画が次々と行われています．この高い活動力を少しでも向上していくようできる限りの努力を，新執行部では行っていく所存です．また，かつて併催を行っていた研究会やまだ併催を行ったことのない研究会とも併催を検討し，アンテナ・伝播分野と他の研究分野とのつながりを広げていきたいと考えています．さらに，アジア地域において交流のまだない国/地域との交流も開始できたらとも考えています．もちろん，毎月開催される第一種研究会や数多くの第二種研究会に，多くの方が参加しやすいよう運営していきたいと思います．これまでと同様，関係の皆様のご協力を賜れれば幸いに存じます．新執行部のメンバでがんばってまいりますので，これから2年間，よろしくお願いいたします．

（小職が講師のAWSの企画も走っていますので，開催となればその時は参加をお願いします．）

山口 良 新副委員長

この度，副委員長にご指名いただき5年ぶりに執行部に参加させていただきますソフトバンクの山口です．前回の執行部の印象は「家族のような存在」でした．今回，新しい家族とともに活気あるAP研づくりに貢献していきたいと思います．AP研には専門委員会の他に分野別の各種委員会が組織されており，これまでに論文委員会，WS常設委員会，国際委員会，表彰委員会などで活動してまいりました．これまでの活動・経験を活かし，AP関連分野の研究者・技術者・学生の研究活動を全力で支えていく所存です．AP研にはアクティブな方が多く，良き伝統を守りつつ新しいことにチャレンジしていくスピリッツが脈々と続いております．近年，信学会は大きな変革の時期となっておりますが，皆様のご協力を得て乗り切っていきたいと思います．また，前任の岩井先生よりAP研のお知らせ執筆を引継ぐことになりました．コアな読者がいらっしゃるとお聞きしており手を抜かずに執筆していきたいと思います．ここ最近は，日々の生活の中でネタ探しをしている自分を発見しています．よろしくお願いいたします．

木村 雄一 新幹事

この度，幹事を担当させていただくことになりました埼玉大学の木村です．1年前のこの紙面で幹事補佐の退任の挨拶を書いたばかりですが，こんなに早く次の挨拶を書くことになるとは夢にも思っていませんでした．新委員長の広川先生は自分が学生のときの指導教員です．不出来な学生をご指導いただいたご恩を返す時との使命感をもって，広川先生にお仕えしたいと思います．また，自分が幹事補佐のときの幹事であった榊原先生，中野様，西森先生はそれぞれに強力な個性[1]を発揮されていました．自分には到底特徴のようなものを打ち出せそうにありません．なお，夜の毎月起こる本当にやさしいマルチユーザーMIMO[2]では，自分はただノイズに埋もれるばかりでした．しかし，3人の先輩幹事に共通して言えることは，参加された方にAP研を楽しんでもらおうという思いにあふれていました．その気持ちはしっかりと引き継ぎたいと思います．一方で，AP研のアクティビティの高さは裾野の広さと表裏一体であり，多くの皆様のご尽力に支えられています．円滑な研究会運営が

できるよう慎重さを忘れずに，2年間の幹事を務めたいと思います．皆様のご協力をよろしくお願いいたします．

文献：[1] AP研からのお知らせ No.112. [2] 同 No.73, No.74, No.87.

【2】アンテナ伝搬基礎講座(KK-13)開催報告

恒例となっていますアンテナ伝搬基礎講座（第13回）が4/27(水)・28(木)の2日間の日程で，東工大（大岡山キャンパス）で開催されました．1日目は東北大の陳強先生に「電磁気学の基礎」を，新潟大の石井望先生に「伝送線路の基礎」を，2日目は千葉工大の長敬三先生に「アンテナの基礎」を，新潟大の山田寛喜先生に「電波伝搬の基礎」を，それぞれ講義していただきました．受講者数は一般21名，学生34名の合計55名でした．4名の先生方の講義はいずれも長年の経験と実績に裏打ちされた「魂の講義」でありながら，そんな中にも各先生の個性や信念の違いを感じ取ることができる，というのが基礎講座の醍醐味ではないでしょうか．現状では，3～4年で講師を交代いただいており，一度受講された方も4年後に別の先生の講義を受講されてはいかがでしょうか．なお，今年度は11月に信学会九州支部との共催で，福岡にて基礎講座KK-14の開催が計画されています．今後も多くの皆様のご参加をお待ちしています．

【3】4月一種研開催報告

4/20(木)・21(金)に阪大の豊中キャンパスで開催されました．一般講演が21件，チュートリアル講演が1件，IEEE AP-S Kansai Chapter 特別講演が1件の合計23件の発表がありました．チュートリアル講演では，阪大の真田篤志先生から「メタマテリアルと透明マント」というタイトルでご講演いただきました．イラストやアニメーションを駆使されたご発表で，メタマテリアルのイメージを直感的に解説されていました．新緑の包まれた阪大豊中キャンパスは，希望に満ちた新入生の活気が溢れていました．会場世話人の塩見先生には大変お世話になりました．ありがとうございました．

真田篤志先生

【4】2017年ソサイエティ大会のご案内

2017年ソサイエティ大会は9/12（火）～15（金）に東京都市大学（世田谷キャンパス）で開催されます．東京都市大学といえば，2011年3月の東日本大震災の影響で中止となった総合大会が予定されていた会場です．信学会の創立100年となるこの機に，改めて東京都市大学での大会開催となりました．今回のソサイエティ大会では，一般講演に加えて，AP研関連のシンポジウム講演として「BS-1．特性モード解析による最新のアンテナ設計・解析技術」が予定されています．一般講演，シンポジウム講演共に原稿提出の締切は7/5（水）17:00（厳守）です．皆様の積極的なご投稿をお願いいたします．

【5】今後の一種研開催案内

次回は，7/26(水)～28(金)に，SAT研・SANE研との併催で名工大にて開催され，名工大の菊間信良先生によるチュートリアル講演，電波伝搬オーガナイズセッション等が企画されています．8月は函館高専です．

【6】副委員長の戯言「アンテナのある風景」

毎年5月の一種研は退任する執行部メンバの卒業式を兼ねており，退任幹事の思い入れの強い都市で開催されます．ここ数年の退任幹事と開催都市を見てみると面白いですね．今年は宮崎でしたが，来年はどこになるでしょうね．楽しみにしていてください．ちなみに，私の幹事退任時の第一希望は機械振興会館(東京)だったのですが，執行部に却下されて調整の結果，中洲産業大学(福岡)になりました・・・．タイトルの「アンテナのある風景」は，全国各地にある各種アンテナの写真集で，新入社員の頃，研究室に置いてありました．続編があるとすれば，掲載されるアンテナもずいぶん様変わりするものと思います．

(今回，前任岩井先生と書きっぷりを若干変更させていただきました．何を変えたでしょうか?)

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　山口 良（ソフトバンク）
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET：AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて
AP研HP：http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/